

第7章 地域づくりの具体的推進方策

奥大野村づくり計画を実行に移していくためには、まずは当計画の内容が区民に良く周知され理解されたうえで、奥大野の将来を見据えた目標に向かって、さまざまな立場の方が多く参加して、協働していくことが重要です。

そのため、今後は、奥大野地区の各種団体の代表者等で構成される「奥大野地域活性化推進協議会」を、村づくり計画（区総合計画）の推進母体として、次の事業を展開していきます。

1 奥大野地域活性化推進協議会の組織化

奥大野地域活性化推進協議会(おくおおのK・S・K)

構成団体等

- ・ 奥大野区
- ・ 奥大野公民館
- ・ 奥大野村づくり委員会
- ・ 奥大野自主防災会
- ・ 大宮町消防団第2分団第1部
- ・ 奥大野福祉の会
- ・ 奥大野長寿会
- ・ 奥大野農事組合
- ・ 国営管理組合
- ・ 奥大野地域農場づくり協議会
- ・ 農事組合法人 楽農くらがき
- ・ P T A保護者会
- ・ なでしこフラワーズ（花づくり会）
- ・ 緑友会
- ・ 奥大野クラブ
- ・ 奥大野ジャニーズ
- ・ ファイヤー
- ・ フレッシュ
- ・ どじょう組合
- ・ 野菜の宅配ぼのぼの
- ・ 有識者など

2 目的別具体的整備計画（平成24年度～平成33年度）

（1）豊かな自然環境保全と伝統文化を軸とした地域活力づくり

美しい野山と農村風景づくり

農地・水・環境保全向上対策事業の推進

- ①集落周辺里山のすそ刈り、立木伐採等の手入れ実施
- ②竹野川及びその支流のおくおおの川（常吉川）浚渫と草刈等環境整備
- ③林道の整備及び造林の手入れと間伐材の有効利用
- ④荒廃竹林の整備と竹材の有効活用
- ⑤区の村役の継続発展
- ⑥草刈一斉行動日等、地域を挙げての保全活動の実施
- ⑦ため池の外来魚駆除と蛭が住める水路整備
- ⑧広葉樹林の保全と拡大を図り、防災機能と水量・水質浄化の向上
- ⑨荒廃農地の防止と再利用
- ⑩農業用施設（農道、水路、ため池、パイプラインなど）の改良整備

歴史・文化・伝統芸能の継承発展

- ①秋祭り、地蔵盆、村の氏神祭りなどの伝統芸能・文化の継承発展
- ②伝統芸能・文化の継承のため都市住民との体験交流を促進
- ③村の歴史を再認識し、村の物語を構築
- ④奥大野の文化財が一目で理解できる資料作成
- ⑤新戸古墳の整備及び裏陰遺跡の保全
- ⑥歴史・文化の語り部を養成
- ⑦祭りの人的負担軽減

美化活動

- ①「奥の細道 花の道」の取組みで村中を一年中花道路整備
- ②オープンガーデンの支援によって美観地域の拡大と交流人口の増加
- ③区民に花づくり資材を提供することによって花づくりの担い手育成
- ④クリーン大作戦の継続で美しい村の創造
- ⑤区民及び第三者に環境美化の意識向上を図りゴミ捨て行為の排除

美観づくり

- ①倉垣桜公園の充実を図りながら美しい名所を整備拡大
- ②奥大野グリーンガーデン構想の整備推進

- ③美観風景保全のための意識向上を推進
- ④倉垣桜公園に続く公園づくり

ふるさとの川づくり

- ①わくわく公園の整備、おくおおの川堤防の環境美化と区民の意識高揚
- ②河川への不法投棄撲滅の運動推進により河川環境の保全

(2) 区民が健やかで安心して暮らせる安心安全な地域づくり

消防・防災

- ①消防団員の確保と消防資機材の充実で地域の消防力を強化
- ②消防団員の昼間災害出動が困難なため機能別消防団員制度の要望実現
- ③自主防災会会員拡大と防災資機材の充実で地域消防力を強化
- ④定期的な防災訓練実施により区民の防災意識を向上
- ⑤防災関係団体が連携して、災害弱者等に対して、日頃から災害時の対応を準備
- ⑥平成14年に策定した奥大野地区防災計画の見直し
- ⑦災害時要援護者救済の対応マニュアル作成と体制整備
- ⑧消火栓の新設及び老朽施設の改良
- ⑨平太郎山広場に防災備蓄倉庫及び安全柵の設置

コミュニティ

ア、公民館

- ①生活、社会教育学習及び住みよい地域づくりの実現
- ②スポーツ、イベント、文化活動を通じて人材育成の促進
- ③市体協やスポーツ団体等と連携のうえ地域の体育振興強化
- ④趣味や教室、同好会やサークル活動の支援推進と成果発表
- ⑤おばあちゃんの料理など「食」をテーマにした世代間交流事業を実施

イ、村づくり委員会

- ①課題克服の諸事業や人づくり、物づくりを進め地域活性化を強化
- ②区民全員が村づくりの趣旨を共有し地域活性化を促進

ウ、なでしこフラワーズ（花づくり会）

- ①さくら草プランター沿道配置で地域を活性化
- ②組織を強化し、花いっぱい運動を主体的に活動

エ、倉垣DOTE どて音遊会

- ①区における音楽文化の発展の仕組みづくりを検討
- ②通年において区民に生の音楽を鑑賞できる仕組みづくりを検討

オ、おもしろげ座

- ①引き続き地区内イベント行事の企画立案作業を主導
- ②組織強化を図りイベント内容の向上と地区外発信強化

カ、福祉の会

- ①市社協と連携を図り、主に少子高齢化対策を実施
- ②一般区民を対象とした、ふれあいサロンも検討

キ、長寿会

- ①組織の強化を図り高齢者の生きがい対策等を実施
- ②引き続き、増加する地区の高齢化に対して対応策を検討

セーフコミュニティ

- ①市と連携を図り大宮第二小学校区セーフコミュニティ体制を整備
- ②安心安全を数値化、共有することによって安心安全体制を向上
- ③大人から大きな声で挨拶運動を取り組む

スポーツ

- ①区民全員参加による運動会、グラウンドゴルフなどの大会を継続発展
- ②隣組対抗試合を復活
- ③各種クラブ組織の育成支援、連携して区民のスポーツ意識を向上
- ④子供時代からスポーツの環境整備を行い、代表スポーツ選手を育成
- ⑤軽スポーツや軽体操を普及進展させ、区民の体力強化や広域的なスポーツ活動の推進を図り、地域間交流を促進する
- ⑥国営農道をウオークラリー施設に指定

生活環境改善

- ①危険な交差点の改良、狭隘な道路の改良、集落内水路等の改修促進
- ②交通安全施設整備（信号機設置、カーブミラー、防犯灯など）
- ③府道野田川大宮線沿いの水路整備
- ④区内素掘水路、老朽水路等の改修整備

- ⑤市道奥大野中央線、市道岡ヶ鼻線、市道奥地線、市道正垣線、市道平太郎線等未整備区内道路の舗装新設改良整備
- ⑥市地区貸与除雪機の配置
- ⑦市管理河川山本川、奥山川等未整備河川の改良整備
- ⑧合併浄化槽の普及拡大とそれに伴う便所など住宅改修助成の増加
- ⑨集落内排水路の水質汚濁防止対策（ゴミ、缶等不法投棄対策）
- ⑩光ファイバーの普及拡大と経費助成
- ⑪市道奥大野長岡線と府道野田川大宮線を直結する道路の新設
- ⑫除雪作業を丁寧を実施するよう指導
- ⑬散歩やウォーキング等ができるよう常吉川堤防の舗装整備
- ⑭区内道路の安全な歩道整備

（3）人口の増加で元気な地域づくり

にぎわいの創出

- ①三大祭（倉垣桜公園祭、納涼祭・倉垣音楽祭、ええ里づくり）の拡大
- ②のんびりイベント仮称「京街道 倉垣花の庄 手づくり市」の毎月開催
- ③音楽文化発展と交流促進に寄与する「四季くらがき村音楽祭」の開催
- ④氏神様観音堂、八幡神社、薬師堂、荒神神社、稻荷神社祭りの継続
- ⑤区民の収入増加を図る地域特産物直売所の設置
- ⑥オープンガーデン、オクナリエ（冬のイルミネーション）などの支援
- ⑦「イベント行事は手段、目的は人材育成と世代間交流」を明確に実施
- ⑧倉垣桜公園のつつじ祭開催
- ⑨冬のイベント創出
- ⑩コミュニティネット倉垣の設置（講座開設など）

人づくり

- ①公的団体の役職等に若者・女性を起用し、組織活性化と人材育成を促進
- ②若者や女性、多世代の参画で、企画実施するおもろげ座の充実強化
- ③退職者、高齢者の経験や知識、能力を地域づくり等に積極的に活用
- ④先進情報システムに対応できる人づくりを推進
- ⑤ボランティアの必要性を区民に広く広報
- ⑥夜なべ談議や出前講座などを活用した研修機会の確保

産業づくり・物づくり

「新たな農業のしくみづくり」

- ①区内の農業実態や課題の把握と対策を検討
- ②仮称「京丹後くらがき集落営農戦略経営計画」（以下「くらがき営農戦略」という。）を策定
- ③「くらがき営農戦略」内容は、土地利用計画、生産者の育成、販売市場戦略、京丹後くらがきブランド化戦略等を検討
- ④農業の人材を集めて「くらがき営農戦略」の実行部隊を編成
- ⑤実行部隊を支援する応援部隊の募集
- ⑥「くらがき営農戦略」における重点的施策
 - ・「おくおおの地域農場づくり調整会議」で土地利用計画を推進
 - ・農業経営者の育成とネットワーク化を進め、営農規模、生産量拡大
 - ・農業経営者に必要な共同利用施設を整備
 - ・農業機械の共同利用や共同作業など、効率的な生産方法へ転換
 - ・地域で栽培される米や野菜、花などをブランド化
 - ・消費者ニーズにあった農産物の生産と地産地消、地産都消販売
 - ・体験観光農園整備（新規作物、果樹、景観作物：食事宿泊可能）
 - ・農産物加工施設の整備
 - ・兼業農家育成と新規就農講座の開設
 - ・お米のオーナー制度を検討
 - ・遊休農地を小さく分割して市民型農園を開設
 - ・自然農法日本一の村創造（お客さんが農産物を買いに足を運ぶ村）
 - ・国営農地でブランド米づくり

「有害鳥獣被害防止策」

- ①捕獲檻や電気柵、金網柵等によってイノシシ、シカ対策を強化
- ②農地周辺環境整備によって有害鳥獣対策を強化
- ③猟友会との連携によって適宜駆除の実施

「荒廃農地の防止と再利用」

- ①不耕作地の原因調査、適地適作の作物導入
- ②特産品づくりで農地の荒廃化、遊休化の防止

「地元産業の振興」

- ①大同酒造の銘酒「若竹」の復活（区民オーナー募集）
- ②どぶろく特区によって、どぶろく生産を開始
- ③B級グルメ大会や村の四季の産品を販売
- ④スイーツの村づくり

福祉いきがづくり

- ①職場と生きがいで創意工夫を凝らし元気な中高齢者づくりを促進
- ②老若男女が一体で和気あいあいに暮らせる地域の創出
- ③障害者施設等区内福祉施設と連携した福祉いきがい対策を実施
- ④空き家を活用した、ふれあいミニサロンを開設
- ⑤老人ホームの誘致

働く場づくり

- ①農業生産を主とした農業経営者組織を構築のうえ農業者の雇用を確保
- ②観光農業や特産物直売所の設置により雇用を確保
- ③おしゃれな店舗を地域全体で支援することで雇用を確保
- ④地元出身者等の企業誘致で雇用を確保
- ⑤地元企業商品の地産地消を地域全体で支援することによって雇用を確保
- ⑥地域貢献型の事業展開を要望
- ⑦村営食堂創設で雇用を確保
- ⑧若者が働ける場所の創設（結婚、出産が増え元気な村）

交流人口、定住人口の増加対策

「魅力ある村の創造」

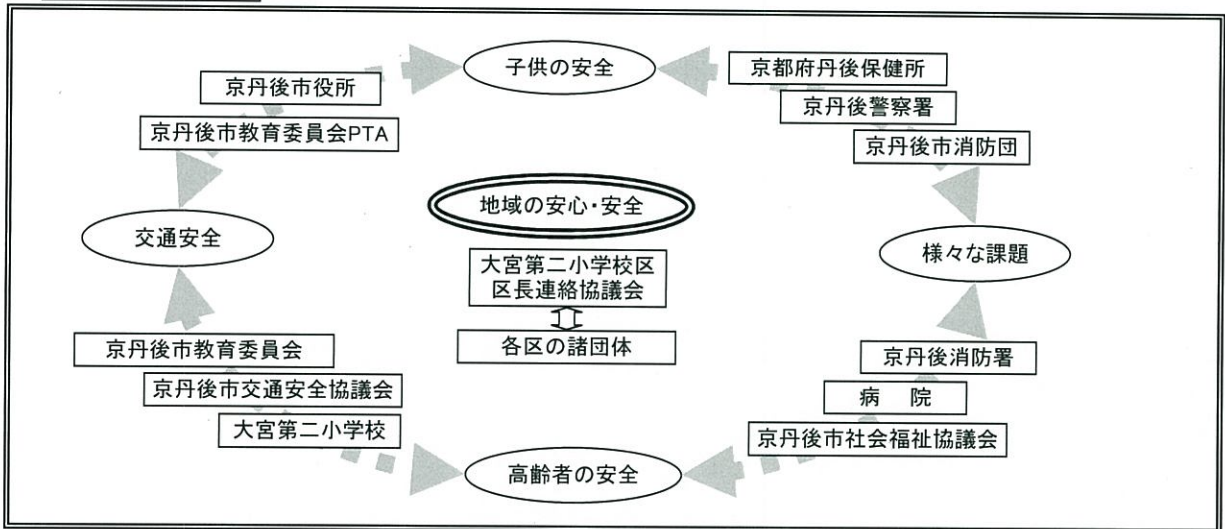
- ①区民及び個性のある家族のU・J・Iターン誘致PR
- ②若者の流出阻止
- ③安い定住用住宅の確保
- ④移住のための地元受入れ体制の確立
- ⑤農業志望者に農地を確保
- ⑥運動会や夏祭り、秋祭りなどに参加して区民に溶け込む仕組み
- ⑦閉鎖的な社会から脱却し、広く住民を受け入れる区民意識の改革
- ⑧地域資源である緑豊かな自然や伝統芸能・文化・歴史の継続発展
- ⑨高齢者のための買い物など有償ボランティア制度を検討
- ⑩病院の誘致
- ⑪スーパー、コンビニ、商店の誘致
- ⑫古いしきたりや人間関係の改善
- ⑬子供にとって将来希望がもてる職場のある村の創造
- ⑭独身者への結婚支援

「元気な村の創造」

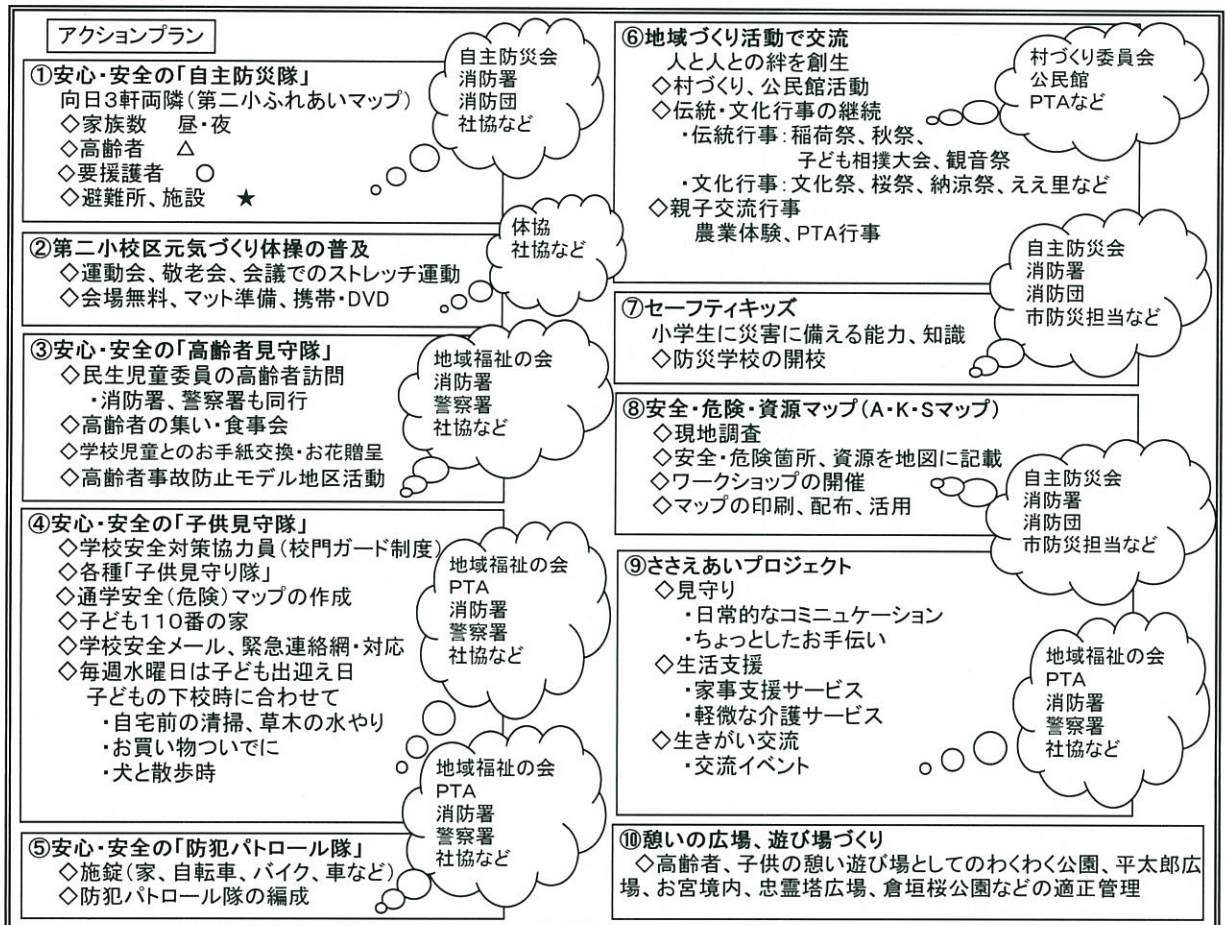
- ① づくり計画（区総合計画）の実現に向けての体制づくりと着実なPDCAサイクルの取り組みを推進
- ② 区政の情報公開を推進
- ③ 区組織体制の充実強化
- ④ 老朽区内公的施設の修繕及び新設
- ⑤ 区内公的施設の効率的有効活用の促進
- ⑥ 区内公的施設の備品等の整備
- ⑦ 図書館、音楽ホールなど音楽、文芸文化、伝統芸能関係施設の整備
- ⑧ 公民館広場等に遊具などを設置
- ⑨ わくわく公園にバレー、テニスコート、ベンチなどの施設を整備
- ⑩ 公民館の増改築
- ⑪ その他、奥大野地域の活性化に必要な実施事項

大宮第二小学校区セーフコミュニティの概要

組織体制(全体会議)



実際の取り組み



スケジュール(第1ステージ)

可視化、数値化、看板等区民にもわかるよう工夫

